

【第5学年国語】

「組み立て表」を活用し、説得力のある意見文を書く

1 指導計画

- 1 時間目 資料を読み取り、説得力のある意見の述べ方をつかむ。二つの立場のよさと問題点を整理する。
- 2 時間目 問題点の解決策を考え、「組み立て表」を作る。
- 3 時間目 説得力のある意見文を書き、交流する。

2 指導のポイント

この問題は、保健室の利用記録と気温にかかわるグラフ、保健委員会の話し合いの様子を読み取り、体調不良を防ぐ方法をげきで発表することに賛成する意見文を書くものである。ここでは、資料と本文を関係付けて読み取る力、理由に説得力をもたせて書く力、指定された字数で書く力、内容をまとめて書く力などが必要となる。

そこで、これらの力を付けるために、次の三つの段階を踏みながら指導に当たる。

1 時間目

まず、保健室の利用記録と気温にかかわるグラフ、話し合いの様子①を読み取り、体調不良になる要因や対策をとらえる。次に、話し合いの様子②を読み取り、発言者の立場や考えをはっきりと表している文や話し方に着目して、意見の述べ方をつかむ。また、○×クイズとげきの、それぞれのよさと問題点を整理する。

2 時間目

げきで発表することに賛成する理由と問題点、その解決法について考える。問題点の解決策を述べることで説得力を高めることにつながることを確認した上で、「組み立て表」を作成する。「組み立て表」では、賛成する理由、問題点とその解決策の二つの視点から賛成の立場を裏付ける。

3 時間目

「組み立て表」を活用して意見文を書く。書き終えたら仲間と読み合い、文の型や表現方法に着目して相互評価し、説得力のある意見文の書き方を確認する。

3 各時間の指導計画

(1) 資料を読み取り、説得力のある意見の述べ方をつかむ。二つの立場のよさと問題点を整理する。

| 主な学習活動と教師の働き掛け | ・留意点 □評価 |
|--|---|
| <p data-bbox="113 1682 411 1720">問題の設定を確認する</p> <p data-bbox="113 1731 1139 1816">T 保健委員は、村山先生とどんなことを話し合い、全校の子どもたちに何を発表しようとしたのでしょうか。</p> <ul data-bbox="153 1832 1139 2060" style="list-style-type: none">・ 夏が近づくにつれ、保健室に来る子どもが多くなることや、その原因について話し合っています。・ これから暑くなることを考え、体調不良を防ぐ方法を全校の子どもたちに伝える手段について話し合っています。・ 発表方法は、○×クイズがよいか、げきがよいかを話し合っています。 | <ul data-bbox="1182 1731 1481 1966" style="list-style-type: none">・ 資料の読み方や見方を確認する。実態に合わせ、項目や数値の読み方を指導する。 |

資料 A・B を読み取る

T 資料 A・B からどんなことが分かるでしょう。

- ・ 資料 A を見ると、保健室を利用する人の合計が一番多いのは、6月ということが分かります。
- ・ 資料 A を見ると、4月から6月にかけて増え続けているのは、けがだということが分かります。
- ・ 資料 A を見ると、5月から6月にかけて、30人以上も増えたのは、体調不良だということが分かります。
- ・ 資料 B を見ると、6月は最高気温も平均気温も20度を超えていることが分かります。

話し合いの様子①を読み取る

T 村山先生が、熱中症が心配される夏に向けて、心がけてほしいと思っていることは何ですか。

- ・ ぼうしをかぶることと、水分をこまめにとることです。

話し合いの様子①・②を基に、説得力のある意見の述べ方をつかむ

T 橋本さんは、話し合い①・②において、説得力のある述べ方をしています。どのように発言していますか。

- ・ 話し合いの様子①では、けが人が増える理由を予想して話しています。
- ・ 話し合いの様子②では、「たしかに、～でも、…」という話し方をして、話題の問題点を挙げた後で、解決するための方法を話しています。

話し合いの様子②を基に、〇×クイズとげきの、よさと問題点を整理する

T 話し合いの様子②を基に、〇×クイズとげきの、それぞれの立場のよさと問題点を整理しましょう。

| 立場 | よさ | 問題点 |
|-------|--|--|
| 〇×クイズ | ・ 聞き手に動きが出て、みんなに集中して聞いてもらえる。 | ・ 〇×クイズばかり出すと、クイズに当たったかどうかだけを気にして、大切なことがうまく伝わらない。 |
| げき | ・ げきで演じれば、外で遊ぶ様子がよく伝わって、みんなに楽しんで聞いてもらえる。 | ・ 発表する人の動きばかりが注目されて、ぼうしをかぶり、水分をこまめにとるといった大切なことがうまく伝わらない。 |

- ・ 資料 A・B と話し合いの様子①とを関係付けて考えられるように指導する。

- ・ 黒板に資料を拡大して提示し、児童と一緒に数値や文言を確認しながら印やサイドラインを付ける。

- ・ 熱中症対策の大切な2点を確認する。

- ・ 話し合い②では、「たしかに、～でも、…」という論じ返し（反駁）の述べ方をすると、説得力が増すことをおさえる。

□ 論じ返しの述べ方を理解している。

- ・ 表にして分かりやすく板書するとよい。

- ・ 話し合いの様子②以外にもよさや問題点が出てくれば板書していく。げきの問題点は、次の授業に生かすようにする。

□ 二つの立場には、それぞれよさと問題点があることを理解している。

(2) 問題点の解決策を考え、「組み立て表」を作る。

| 主な学習活動と教師の働き掛け | | | | 留意点 □評価 | |
|---|--|---|---|---|--|
| <p>げきの問題点と解決策を、資料や話し合いの様子を基に考える</p> <p>T げきの問題点はどのような方法で解決できるか、話し合みましょう。</p> <p>＜げきの問題点とその解決策＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 発表する人の動きばかりが目立って、ぼうしをかぶり、水分をこまめにとるといふ大切なことがうまく伝わらない。 ⇒大切なことを画用紙に書いて見せれば、うまく伝わる。 げきは、練習時間がたくさん必要になる。 ⇒いろいろな役を作って、保健委員のみんなで分担すれば、せりふも短くなり、練習の時間も少なくてすむ。 <p>T げきの立場に賛成するためには、どのような順序で意見を述べるとよいでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 最初に、げきの立場に賛成することを述べて、賛成の理由を述べます。 次に、げきの問題点を挙げて、その解決策を述べます。「たしかに～。しかし、…」という言い方をするといいです。 最後に、まとめを書きます。 | | | | <ul style="list-style-type: none"> 資料を参考にして自分なりの考えを出すようにする。 <p>□げきの問題点に対する解決策を考えている。</p> | |
| <p>提示された構成を基に、「組み立て表」を作成する</p> <p>T 「始め—中—終わり」の三部構成の文章を書きます。「中」の部分にどのように書くと説得力が増すかを考えて、「組み立て表」を書きましょう。</p> | | | | <ul style="list-style-type: none"> 意見文の流れを確認し、「組み立て表」の指導に入るとよい。 | |
| <p>終わり (4 だん落目)</p> <p>このように、くすければ、げきは、くすきるよい方法だと思えます。</p> | <p>中</p> <p>解決策(3 だん落目)</p> <p>す。しかし、くすれば、くすけると思えます。</p> | <p>問題点(2 だん落目)</p> <p>ります。発表する方法には、くすという問題点があります。</p> | <p>始め (1 だん落目)</p> <p>わたしは、げきで発表するのがよいと思います。なぜなら、</p> | <p>【組み立て表】</p> <p>なぜなら、低学年の子どもたちも、あきずに聞いてくれると思うから。</p> | <ul style="list-style-type: none"> 前時の学習をふり返り、説得力のある意見の書き方（予想を入れる，論じ返す）を確認する。 意見文を書く条件を確認する。 話し合いの様子②を参考にしても、自分の考えを入れてもよいこととする。 <p>□意見や理由の述べ方をとらえている。</p> |
| <p>役を作って分担すれば、低学年の子どもたちも、あきずに聞ける。</p> | <p>いろいろな役をつくって分担すれば、練習の時間も少なくてすむ。</p> | <p>練習するための時間がたくさん必要になるという問題点。</p> | <p>【メモらん】</p> <p>なぜなら、低学年の子どもたちも、あきずに聞いてくれると思うから。</p> | | |

(3) 説得力のある意見文を書き、交流する。

| 主な学習活動と教師の働き掛け | ・留意点 □評価 |
|--|---|
| <p>「組み立て表」を用いて意見文を書く</p> | |
| <p>T 「組み立て表」を使って、説得力のある意見文を書きましょう。どのように書くといいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「組み立て表」に文章を肉付けしていくといいです。 ・ 「しかし」「このように」などと、つなぎ言葉をつかって段落をつなげていくといいです。 ・ 原稿用紙の全体を見て、「始め—中—終わり」がどのくらいの場所にくるのか、目安をもってから書くといいです。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 書き始める前には、「組み立て表」と原稿用紙を見比べ、原稿用紙を使う見通しをもたせる。それぞれ何行ぐらいで書けばよいかを考えさせる。 |
| <p>互いに意見文を読み合って、感想を交流する</p> | |
| <p>T 友達同士で文章を読み合い、交流しましょう。どのような視点で意見文を読んだらいいでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 賛成する理由に、どのようなことが書いてあるのかを読むといいです。 ・ 「たしかに～。しかし、…」という述べ方で、論じ返しができているかを読むといいです。 ・ 問題点に対する解決策が、どのように書いてあるかを読むといいです。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 書くことが苦手な児童には、各段落の書き出しを示す。 |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① わたしは、げきで発表することに賛成です。 ② なぜなら、外で遊ぶときはぼうしをかぶり、 ③ 水分をこまめにとるところをげきで演じれば、 ④ 外で遊ぶ様子がよく伝わって、みんなに楽しんで ⑤ んで聞いてもらえると思うからです。 ⑥ たしかに、げきで発表する方法には、わた ⑦ したちの動きばかりが注目されて、大切なこ ⑧ とがうまく伝わらないという問題点がありま ⑨ す。 ⑩ しかし、「外で遊ぶときはぼうしをかぶる」 ⑪ 「水分をこまめにとる」というように、画用 ⑫ 紙に書いて見せれば、大切なことを集中して ⑬ 聞いてもらえると思います。 ⑭ このように、大切なことをうまく伝える工 ⑮ 夫をすれば、楽しんで聞いてもらえるよい方 法だと思います。 (三〇八字)</p> </div> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「たしかに～。しかし…」という論じ返しの述べ方を確認する。 ・ 終わりの段落では、「このように」「つまり」といった接続語を使って、考えをまとめるようにする。 |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① わたしは、げきで発表することに賛成です。 ② なぜなら、外で遊ぶときはぼうしをかぶり、 ③ 水分をこまめにとるところをげきで演じれば、 ④ 低学年の子どもたちもあきずに聞いてくれる ⑤ と思うからです。 ⑥ たしかに、げきで発表する方法には、練習 ⑦ するための時間が、たくさん必要になるとい ⑧ う問題点があります。 ⑨ しかし、いろいろな役を作って、保健委員 ⑩ のみんなで分担すれば、せりふも短くなり、 ⑪ 練習の時間も少なくてすむと思います。 ⑫ このように、役を作ってみんなで分担すれ ⑬ ば、低学年の子どもたちもあきずに聞けるよ ⑭ い方法だと思います。 (二七〇字)</p> </div> | <ul style="list-style-type: none"> □ 立場と理由を明確にし、条件を満たした意見文を書いている。 □ 終わりの段落に、伝えたい内容を簡潔にまとめて書いている。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 問題点の解決方法が詳しく書いてあって、説得力がありました。 ・ わたしの「終わり」は「始め」の繰り返しになっているから、「始め」と「中」のまとめを入れて、内容をまとめるようにします。 | <ul style="list-style-type: none"> □ 理由の書き方に着目し、互いの意見文を読み合っている。 |

